

卓越大学院プログラム実施状況調査(令和2年度)

○月○日(○)までにwise@mext.go.jpまで御提出願います。

* 本調査内容は日本学術振興会に提供し、フォローアップ及び中間評価にも使用されます。

大学名	
採択年度	
プログラム名称	
プログラム参画専攻等	
付与する博士学位の分野・名称	

1-1. 学生の選抜の状況

(各年度3月31日現在(ただし令和3年度は5月1日現在))

		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
					今後の 募集予定					
プログラム募集定員数	申請時計画									
	実績									
① 応募学生数	うち留学生数									
	うち自大学出身者数	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	うち他大学出身者数	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	うち社会人学生数	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	うち女性数	○	○	○	○	○	○	○	○	○
② 合格者数	うち留学生数									
	うち自大学出身者数	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	うち他大学出身者数	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	うち社会人学生数	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	うち女性数	○	○	○	○	○	○	○	○	○
③ ②のうち履修生数	うち留学生数									
	うち自大学出身者数	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	うち他大学出身者数	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	うち社会人学生数	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	うち女性数	○	○	○	○	○	○	○	○	○
プログラム合格倍率 (応募学生数/合格者数) (小数点第三位を四捨五入)		0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍	0.00倍
充足率 (合格者数/募集定員)		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

【備考】

※留学生については、「うち留学生数」にカウントするとともに、うち自大学出身者数、うち他大学出身者数、うち社会人学生数、うち女性数の()に内数を記入してください。

※令和3年度の「今後の募集予定」欄については、同年度内に履修を開始する学生を募集予定の場合(秋入学等)は「有」に、募集予定がない場合は「無」を選択してください。

また、「有」の場合は、当該予定分については表中には含めず、備考欄へ募集時期及び募集予定人数を記入してください。

※編入学生がいる場合は、年度ごとの内訳を備考欄に記入してください。

(機関名: プログラム名称:)

【別紙1-1】プログラムの履修生数・修了(予定)者数

①区分制及び一貫制博士課程

(各年度3月31日現在(ただし令和3年度は5月1日現在))

プログラムの履修生数等	履修生数 (選抜年度内辞退は除く。)						平成30年度 (H31.3.31)						H31.3.31 - R2.3.30		平成31年/令和元年度 (R2.3.31)						R2.3.31 - R3.3.30		令和2年度 (R3.3.31)						R3.3.31 - (提出日)		令和3年度 (R3.5.1現在)						R4.3.31 (見込み)		(見込)修了 (見込)計	(見込)辞退 (見込)計
	M1 (D1)	M2 (D2)	D1 (D3)	D2 (D4)	D3 (D5)	計	M1 (D1)	M2 (D2)	D1 (D3)	D2 (D4)	D3 (D5)	計	修了	辞退	M1 (D1)	M2 (D2)	D1 (D3)	D2 (D4)	D3 (D5)	計	修了	辞退	M1 (D1)	M2 (D2)	D1 (D3)	D2 (D4)	D3 (D5)	D4	計	修了	辞退	(見込)修了	(見込)計							
平成30年度 選抜	うち留学生数					0						0									0												0	0						
	うち自大学出身者数					0						0									0												0	0						
	うち他大学出身者数					0						0									0												0	0						
	うち社会人学生数					0						0									0												0	0						
	うち女性数					0						0									0												0	0						
平成31年度 選抜	うち留学生数					0						0									0												0	0						
	うち自大学出身者数					0						0									0												0	0						
	うち他大学出身者数					0						0									0												0	0						
	うち社会人学生数					0						0									0												0	0						
	うち女性数					0						0									0												0	0						
令和2年度 選抜	うち留学生数					0						0									0												0	0						
	うち自大学出身者数					0						0									0												0	0						
	うち他大学出身者数					0						0									0												0	0						
	うち社会人学生数					0						0									0												0	0						
	うち女性数					0						0									0												0	0						
令和3年度 選抜	うち留学生数					0						0									0												0	0						
	うち自大学出身者数					0						0									0												0	0						
	うち他大学出身者数					0						0									0												0	0						
	うち社会人学生数					0						0									0												0	0						
	うち女性数					0						0									0												0	0						
計	うち留学生数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0			0	0						
	うち自大学出身者数					0						0									0												0	0						
	うち他大学出身者数					0						0									0												0	0						
	うち社会人学生数					0						0									0												0	0						
	うち女性数					0						0									0												0	0						
修了者数												0								0										0										
うち就職者数																																								
辞退者数												0								0										0										
うち就職に伴う辞退者数																																								
プログラム履修生以外で、プログラムのカリキュラムの一部を受講している学生数																																								
(備考)																																								

※「1-1. 学生の選抜の状況」と整合性を取ってください。

※標準修業年限を超えて在学する者は、区分制・一貫制課程の場合は「D3 (D5)」欄に計上してください。

※満期退学者は修了者には含めず、退学した時期の「辞退」欄に含めてください。満期退学者のうち退学後に学位取得した者(プログラムが修了者と認定する場合に限る。)については学位取得した時期の「修了」欄に記入し、該当者の経緯について備考欄に記載するとともに、右端の「辞退計」欄及び「修了計」欄は二重計上とならないように「辞退計」から該当数を差し引いてください。

※「就職者数」にはプログラムを修了後に就職した者(起業した者も含む。)のみをカウントしてください。また、満期退学後就職した後に学位を取得した者はカウントしてください。なお、社会人学生の現職継続は含めないでください。

※辞退者(Q.E.によるものも含む)や満期退学者がいる場合は、年度毎の内訳およびその理由を備考欄に記入してください。

(機関名: プログラム名称:)

【別紙1-1】プログラムの履修生数・修了(予定)者数
 ②医・歯・薬・獣医学の4年制博士課程

(各年度3月31日現在(ただし令和3年度は5月1日現在))

プログラムの履修生数等	履修生数 (選抜年度内辞退は除く。)					平成30年度 (H31.3.31)					H31.3.31 - R2.3.30		平成31年/令和元年度 (R2.3.31)					R2.3.31 - R3.3.30		令和2年度 (R3.3.31)					R3.3.31 - (提出日)		令和3年度 (R3.5.1現在)					R4.3.31 (見込み)		(見込)修了計	(見込)辞退計
	D1	D2	D3	D4	計	D1	D2	D3	D4	計	修了	辞退	D1	D2	D3	D4	計	修了	辞退	D1	D2	D3	D4	計	修了	辞退	D1	D2	D3	D4	計	修了	辞退	計	計
平成30年度 選抜	うち留学生数				0					0						0																	0	0	
	うち自大学出身者数				0					0						0																	0	0	
	うち他大学出身者数				0					0						0																	0	0	
	うち社会人学生数				0					0						0																	0	0	
	うち女性数				0					0						0																	0	0	
平成31年度 選抜	うち留学生数				0					0						0																	0	0	
	うち自大学出身者数				0					0						0																	0	0	
	うち他大学出身者数				0					0						0																	0	0	
	うち社会人学生数				0					0						0																	0	0	
	うち女性数				0					0						0																	0	0	
令和2年度 選抜	うち留学生数				0					0						0																	0	0	
	うち自大学出身者数				0					0						0																	0	0	
	うち他大学出身者数				0					0						0																	0	0	
	うち社会人学生数				0					0						0																	0	0	
	うち女性数				0					0						0																	0	0	
令和3年度 選抜	うち留学生数				0					0						0																	0	0	
	うち自大学出身者数				0					0						0																	0	0	
	うち他大学出身者数				0					0						0																	0	0	
	うち社会人学生数				0					0						0																	0	0	
	うち女性数				0					0						0																	0	0	
計	うち留学生数	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0			0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
	うち自大学出身者数				0					0						0																	0	0	
	うち他大学出身者数				0					0						0																	0	0	
	うち社会人学生数				0					0						0																	0	0	
	うち女性数				0					0						0																	0	0	
修了者数										0					0																	0	0		
うち就職者数																																0	0		
辞退者数											0																					0	0		
うち就職に伴う辞退者数																																0	0		
プログラム履修生以外で、プログラムのカリキュラムの一部を受講している学生数																																			
(備考)																																			

※「1-1. 学生の選抜の状況」と整合性を取ってください。

※標準修業年限を超えて在学する者は、「D4」欄に計上してください。

※満期退学者は修了者には含めず、退学した時期の「辞退」欄に含めてください。満期退学者のうち退学後に学位取得した者(プログラムが修了者と認定する場合に限る。)については学位取得した時期の「修了」欄に記入し、該当者の経緯について備考欄に記載するとともに、右端の「辞退計」欄及び「修了計」欄は二重計上とならないように「辞退計」から該当数を差し引いてください。

※「就職者数」にはプログラムを修了後に就職した者(起業した者も含む。)のみをカウントしてください。また、満期退学後就職した後に学位を取得した者はカウントしてください。なお、社会人学生の現職継続は含めないでください。

※辞退者(Q.E.によるものも含む)や満期退学者がいる場合は、年度毎の内訳およびその理由を備考欄に記入してください。

(機関名: プログラム名称:)

①各参画専攻における、プログラムへの応募者数・入学者数及び、専攻の課程区分別の定員・志願者数・入学者数

※採択時点以降に新たに参画した研究科・専攻や創設された研究科・専攻については備考欄に参画・創設した年度を記入願います。

※学内の他の卓越大学院プログラム(採択年度は問いません)にも参画している研究科・専攻については、備考欄に該当のプログラム名を記入願います。

(※行が足りない場合は適宜追加してください。) (各年度3月31日現在(ただし令和3年度は提出日現在))

大学・研究科・専攻名	年度	プログラム履修生 (編入は含まない)		課程区分(プログラム履修生を含む)						備考(編入等)	
		応募者数	入学者数	入学定員	専攻			研究科			
					応募者数	入学者数	入学定員	応募者数	入学者数		入学定員
	H30										
	H31/R1										
	R2										
	R3										
	H30										
	H31/R1										
	R2										
	R3										
	H30										
	H31/R1										
	R2										
	R3										
	H30										
	H31/R1										
	R2										
	R3										

1-2. 学生への経済的支援の実施状況

	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
プログラム対象学生総数(令和3年度は見込みを記載)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(1)教育研究支援経費受給学生数	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
【備考】 例) ・プログラム対象学生のうち、...の条件を満たした者が受給できる。 ・プログラム対象学生のうち、奨学金等の重複受給に当たらない者は全て受給できる。									
(2)特別研究員(DC)受給学生数	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)上記以外で支援を受けている学生数	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
【備考】 例) ・学内の〇〇基金 〇〇円/人 ×〇人									
(3)TAとして採用しているプログラム対象学生数・総支給額	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	採用人数	人	人	人	人	人	人	人	人
	総支給額	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
(4)RAとして採用しているプログラム対象学生数	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	採用人数	人	人	人	人	人	人	人	人
	総支給額	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
(5)プログラム対象学生以外の学生に対する支給実績	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
	TAの採用人数	人	人	人	人	人	人	人	人
	TAの総支給額	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	RAの採用人数	人	人	人	人	人	人	人	人
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円

(機関名: プログラム名称:)

2-1. ①プログラムにおける教育活動等の状況
※延べ人数で記載。

※コロナウイルスの影響を受けて代替措置で実施し、以下項目の目的を達成できたものについては、代替措置を講じて実施した数も併せて計上してください。
(判断に迷う場合は随時お問い合わせください。)
※(1)～(15)及び(17)～(21)については、中間評価調書や事後評価調書の同様の欄と齟齬の無いよう記載ください。

	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
プログラム対象学生総数(令和3年度は見込みを記載)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
(1)主専攻以外の分野の授業等の履修科目数 (1人当たり)	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
(2)PBLなど課題解決型学習を取り入れた授業科目数	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
(3)①研究室ローテーション ※名称不問(参加した学生の数)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(3)②研究室ローテーション ※名称不問(回った研究室の数/1人当たり)	研究室	研究室	研究室	研究室	研究室	研究室	研究室	研究室	研究室
(4)企業へのインターンシップへの派遣学生数(国内) (うち1ヶ月以上のインターンシップ派遣学生数)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(5)企業へのインターンシップへの派遣学生数(海外) (うち1ヶ月以上のインターンシップ派遣学生数)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(6)官公庁へのインターンシップへの派遣学生数 (うち1ヶ月以上のインターンシップ派遣学生数)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(7)NPO等へのインターンシップへの派遣学生数 (うち1ヶ月以上のインターンシップ派遣学生数)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(8)国際機関等へのインターンシップへの派遣学生数 (うち1ヶ月以上のインターンシップ派遣学生数)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(9)海外大学等への派遣学生数 (うち3ヶ月以上の派遣学生数)	人	人	人	人	人	人	人	人	人
(10)プログラムに参画する企業数 (うち、国外の企業数)	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(11)プログラムに参画する官公庁数	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(12)プログラムに参画するNPO等数	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(13)プログラムに参画する国際機関数	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(14)学生の学会発表数 (うち、国外かつ外国語で行われた学会・国際学会(国内で開催されたものも含む)での発表数)	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(15)学生の論文発表数 (うち、レフェリー付き論文発表数)	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(15)学生の論文発表数 (うち、外国語で作成した論文の発表数)	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(16)学生のジャーナル掲載数 (うち、国内ジャーナル)①共著・第1著者	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(16)学生のジャーナル掲載数 (うち、国内ジャーナル)②共著・第1著者以外	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(16)学生のジャーナル掲載数 (うち、国内ジャーナル)③単著	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(16)学生のジャーナル掲載数 (うち、国際ジャーナル)①共著・第1著者	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(16)学生のジャーナル掲載数 (うち、国際ジャーナル)②共著・第1著者以外	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(16)学生のジャーナル掲載数 (うち、国際ジャーナル)③単著	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(17)共同研究の実施件数(大学・研究機関) (うち、国外大学・研究機関との共同研究実施件数)	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(18)共同研究の実施件数(企業) (うち、国外企業との共同研究実施件数)	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(19)共同研究の実施件数(国際機関等)	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(20)学外での研究発表による受賞件数(国内)	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(21)学外での研究発表による受賞件数(国外)	件	件	件	件	件	件	件	件	件
(22)アイデアコンペ・ハッカソン等による受賞件数	件	件	件	件	件	件	件	件	件

小数が発生した場合は、
小数点以下第2位を四捨五入し、
小数点以下第1位まで報告してください。

2-1. ② コロナウイルスの影響に伴って講じた代替措置について

※上記項目のうち新型コロナウイルス感染症の影響を受け、代替措置を講じた数値を併せて計上した場合、以下詳細を記載してください。

該当項目	新型コロナウイルス感染症の影響及び、講じた代替措置、それらに伴う当初の目標の達成度合い、上記に計上された数値の考え方

(機関名: プログラム名称:)

2-2. 令和2年度プログラムの実績(プログラムにおける特筆すべき成果)

受賞成績や顕著な研究業績など、プログラム履修生及び修了者の活躍に関する成果を中心に記入してください。(*必須項目)(日付の古い順)

注: 分類は①省庁・企業等主催イベントでの受賞等、②個人の業績の受賞、学会等での受賞、③知的財産等取得、④起業、⑤社会的活動、⑥学生自主企画、⑦その他 から選択してください。
 注: 本欄に記入された内容は、貴プログラムのフォローアップにおいて使用するほか、成果の発信や各種会議や日本学術振興会のウェブサイトの掲載等のために使用することがあります。公開を希望しないものについては、「公開の可否」のプルダウンリストより「否」を選択してください。また、個人が特定されない形であれば公開しても差し支えないというものについては、プルダウンリストより「個人が特定されない形であれば可」を選択してください。
 注: 行が不足する場合は、行をコピーして追加してください。

No	分類*	日付*	成果				公開の可否*
			概要*	詳細*	受賞者(団体)・著者 等*	参考URL	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

(機関名: プログラム名称:)

3. その他

	無	該当する実施内容について、以下から選択(複数選択可)				具体的内容
		博士論文草稿等、自らの研究テーマに係るペーパーの提出	専攻分野に関する知識を問う試験の実施	専門外の能力を問う試験の実施 (課題解決力、リーダーシップ等)	外部試験のスコアを参照	
(1) Qualifying Examinationの導入状況 ※「Qualifying Examination」とは、博士論文研究を行っていく上で必要な知識や能力が身についているかを確認するための試験・審査のことであり、修士論文の審査に代えて修了の要件にもなり得る質保証の仕組みを想定しています。						
(2) 修士論文等に代えた、博士論文研究基礎力審査(大学院設置基準16条の2)の導入状況	無	導入予定	導入に向けた規程等を整備済み	導入済み	内容	
(3) 企業等外部からの経済的支援の受入実績 【内訳】(1件毎に、内容(金銭、物品、奨学金等)、金額を記載してください。)	無	件				
例) ・〇〇社より、プログラムが自由に使用できる資金として100万円の提供を受けた。 ・△△社より、光イメージング装置(定価500万円相当)を譲渡された。 ・□□社より、プログラム所属学生5名に対する今年度分の奨学金(年間120万円)を受けた。						
(4) 海外大学等との連携状況						
(5) その他						

(機関名: プログラム名称:)

4-2 学内外資源の活用状況

(単位:千円)

年度	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
補助金交付額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち直接経費									
うち間接経費									
補助金実績額	0	0	0	0					
うち直接経費									
うち間接経費									

(実績の内訳)

学内資源(法人運営費等)									
学外資源 (外部資金等)	共同研究収入								
	受託研究収入								
	寄附金収入								
	基金収入								
	その他収入								
現金換算可能なもの									
備考									

学内外資源の確保に向けた取組状況	
------------------	--

<記入要領>

- ① プログラムの運営に当たり、補助金以外の資金がどれくらい投入・活用されているかの現況を把握するため、各プログラムに係る各事業年度の補助金交付額(交付決定額)、法人運営費(運営費交付金、授業料収入、雑収入等)、外部資金額(共同研究収入、受託研究収入、寄附金収入、基金収入、その他収入)を記入してください(千円単位)。また、現金換算可能なものについても、その相当額を記入してください。
- ② プログラムに係る法人運営費の具体的な例としては、学長裁量経費、授業料減免としての措置分、教育研究支援経費相当としての措置分といったものを想定しています。
- ③ 法人運営費として算出されるものとしては、主として②のように個別の事項として各プログラムに措置しているものを想定しており、本来法人運営費で支出すべき内容の経費(補助金以外の財源で雇用されている本務教員の人件費、共通設備費等)については算出の対象外とします。なお、以前は補助金で支出していた経費で、補助金の予算減に対応して法人運営費・外部資金から支出しているものについては、算出に加えてください。
- ④ プログラムに係る外部資金のうち、「その他収入」に該当するものがあれば、備考欄に具体的な資金名についても記入してください。
- ⑤ 法人運営費、外部資金の算出に当たっては、上記を踏まえ、実績報告書上の「自己収入額」として計上されていないものについても、該当があれば記載してください。
- ⑥ 法人運営費、外部資金の記入に当たっては、各プログラムの運営に係るもののうち、特に本プログラムに係るものとして算出が可能なものの合計を記載してください。
→特に、法人運営費については、基盤的経費との切り分けができないものも多数あると想定されるため、各プログラムに係る法人運営費全ての算出が困難な場合には、全額を記載する必要はありません。
- ⑦ ③以外で金額の算出にあたり、本プログラムとそれ以外との金額の切り分けを行うもの(主として外部資金を想定)については、可能な限り切り分けを行い計上してください。
- ⑧ 備考欄には、計上した法人運営費・外部資金の学内区分の事項や主な内容のほか、現金換算可能なもの内訳を記載してください。なお、記載量によって、適宜セルの幅を調整して構いません。
- ⑨ 「学内外資源の確保に向けた取組状況」欄には、資金計画の達成に向け、次年度以降の学内資源・学外資源の確保の 込み、学内外における取組や調整の状況等について記述してください。

(機関名: プログラム名称:)

4-3 教育研究支援経費の状況(①区分制及び一貫制博士課程)

(単位:千円)

年度	H30		H31/R1		R2		R3		R4		R5		R6		R7		R8	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
M1(D1)																		
M2(D2)																		
D1(D3)																		
D2(D4)																		
D3(D5)																		
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(うち、補助金)																		
(うち、法人運営費)																		
(うち、上記以外)																		

<記入要領>

- ① 各プログラムにおける事業年度毎の教育研究支援支給額の内訳として、修士課程、博士課程の学年別の教育研究支援経費支給人数及び金額(それぞれの総額)を記載してください。
- ② 「合計」欄については、区分制及び一貫制と4年制の合計がそれぞれ実績報告書の「補助対象経費別内訳対比表」に記載の教育研究支援経費総額と整合するようにしてください。
- ③ プログラム学生が5年一貫博士課程の専攻に所属している場合は、2年次までを修士課程(M1・M2)、3年次以降を博士課程(D1・D2・D3)として計上してください。
- ④ 教育研究支援経費相当を全額RA経費として措置している場合には、当該RA経費を計上してください(一部措置している場合には計上する必要ありません)。
→教育研究支援経費額が0のプログラムで、該当のあるプログラムが対象
- ⑤ 実績ベースで計上してください。
- ⑥ 各プログラムに係る各事業年度の補助金交付額(交付決定額)、法人運営費(運営費交付金、授業料収入、雑収入等)、その他(外部資金額(共同研究収入、受託研究収入、寄附金収入、基金収入、その他収入)等)を記入してください(千円単位)。
- ⑦ 人数は各年度末の3月31日時点(別紙1-1に同じ)、金額は支給時の学年により計上して下さい。

(機関名: プログラム名称:)

4-3 教育研究支援経費の状況(②医・歯・薬・獣医学の4年制博士課程)

(単位:千円)

年度	H30		H31/R1		R2		R3		R4		R5		R6		R7		R8	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
D1																		
D2																		
D3																		
D4																		
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(うち、補助金)																		
(うち、法人運営費)																		
(うち、上記以外)																		

<記入要領>

- ① 各プログラムにおける事業年度毎の教育研究支援支給額の内訳として、学年別の教育研究支援経費支給人数及び金額(それぞれの総額)を記載してください。
- ② 「合計」欄については、区分制及び一貫制と4年制の合計がそれぞれ実績報告書の「補助対象経費別内訳対比表」に記載の教育研究支援経費総額と整合するようにしてください。
- ③ 教育研究支援経費相当を全額RA経費として措置している場合には、当該RA経費を計上してください(一部措置している場合には計上する必要ありません)。
 - 教育研究支援経費額が0のプログラムで、該当のあるプログラムが対象
- ④ 令和2年度については、実績ベースで計上してください。
- ⑤ 各プログラムに係る各事業年度の補助金交付額(交付決定額)、法人運営費(運営費交付金、授業料収入、雑収入等)、その他(外部資金額(共同研究収入、受託研究収入、寄附金収入、基金収入、その他収入)等)を記入してください(千円単位)。
- ⑥ 人数は各年度末の3月31日時点(別紙1-1に同じ)、金額は支給時の学年により計上して下さい。

(機関名: プログラム名称:)